

---

# 益田市介護労働実態調査

---

【事業者向け】

平成31年2月

益田市福祉環境部高齢者福祉課

---

---

回答するにあたってお読みください

---

---

1. この調査は、施設・サービス事業所の施設長・管理者を対象とした調査です。
2. この調査票における職員の定義は次のとおりです。
  - 「介護職員」とは、各事業所・施設が、人員基準等に基づき配置する全ての介護職員（訪問介護員を含む）で、勤務時間の長短・他職種との兼務の有無は問わず、直接介護を行い賃金の支払いを受けている者を指します。
  - 「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による労働者を指します。
  - 「非正規職員」とは、正規職員以外の労働者を指します。
  - 「非正規職員」の「常勤労働者」とは、事業所の定める正規職員の所定労働時間と同じあるいはそれ以上時間を勤務する者を指し、「短時間労働者」は1日の所定労働時間、または、1週の所定労働時間が常勤労働者より少ない者（いわゆる登録ヘルパーも含む）を指します。
3. ご回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。
4. ご回答はいずれも、平成31年1月1日時点の状況でお答えください。
5. 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いする設問があります。その場合は、説明文、矢印等に従ってお答えください。
6. 選択する数については、「1つ選択」または「あてはまるものすべて選択」等の案内がありますので設問ごとの案内に従ってお答えください。
7. 選択肢の「その他」を選択した場合は具体的な内容を枠内にご記入ください。  
(文字数の指定がない場合は、30字以内でご記入ください。)
8. この調査は、Web回答も可能です。内容はいずれも同じです。  
Web回答を希望される場合は、次のいずれかで回答ページにお進みください。
  - ・お手持ちのスマートフォン・パソコンに下記URLを入力  
[https://s-kantan.jp/city-masuda-shimane-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=5041](https://s-kantan.jp/city-masuda-shimane-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=5041)
  - ・スマートフォンからQRコードを読み取り
  - ・益田市高齢者福祉課ホームページからアクセス
9. この調査についてのご質問は下記までお願いします。



〒698-8650 益田市常盤町1番1号 益田市福祉環境部高齢者福祉課 事業者指導係  
TEL 31-0218 FAX 24-0181

---

---

## 1 貴事業所の概要についてお伺いします。

---

---

問1 貴事業所の運営法人の種類は次のうちどれですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 民間企業 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. NPO（特定非営利活動法人）  
5. その他（ ）

問2 貴事業所で実施する介護保険の指定介護サービス事業はどれですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 通所リハビリテーション  
5. 訪問リハビリテーション 6. (地域密着型) 通所介護 7. 認知症対応型通所介護  
8. 小規模多機能型居宅介護 9. 認知症対応型共同生活介護 10. (地域密着型) 特定  
11. (地域密着型) 特養、老健、療養型、ショートステイ 12. 定期巡回サービス

問3 貴事業所の職種、就業形態別就労人数をご記入ください。

職種	正規職員		非正規職員			
	男	女	男	女	勤務形態	
					常勤労働者	短時間労働者
介護職員						
介護職員以外						

---

---

## 2 貴事業所の運営・雇用管理の状況についてお伺いします。

---

---

問4 貴事業所における従業員の過不足感についてお答えください。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 大いに不足している 2. 不足している 3. やや不足している → 問5へ  
4. 適当 5. 過剰 → 問6へ

問5 問4で「大いに不足している」「不足している」「やや不足している」と回答された方にお尋ねします。その要因は何だと思われますか。

最もあてはまるもの1つに○をしてください。

1. 採用が困難なため 2. 離職率が高い（定着率が低い）ため  
3. 事業拡大により必要人数が増大したため  
4. その他（ ）

問6 貴事業所の従業者について、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの採用者数をご記入ください。

職種	正規職員	非正規職員	
		常勤労働者	短時間労働者
介護職員			
介護職員以外			

問7 貴事業所の従業者について、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの離職者数及びその離職者の勤続年数をご記入ください。

職種	正規職員			非正規職員		
	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
介護職員						
介護職員以外						

問8 貴事業所における人件費の占める割合は次のうちどれですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 30%未満
2. 30%以上～60%未満
3. 60%以上～80%未満
4. 80%以上

問9 貴事業所の収支状況についてお答えください。

あてはまるもの1つに○をしてください。

問9-1 貴事業所における1年前の同時期と比較した現在の収支状況のうちあてはまるものはどれですか。

1. 増収
2. 増減なし
3. 減収

問9-2 貴事業所における今後の収支見込みについてお答えください。

1. 増収
2. 増減なし
3. 減収



問15 貴事業所における離職の要因は主に何だと考えますか。

あてはまるものすべて○をしてください。

1. 賃金水準に満足できない
2. 職場での職員間の人間関係
3. 労働時間、休日等の条件に満足できない
4. 職場の方針と自分の考えが合わない
5. 体力的についていけない等の健康問題
6. 家庭の事情や個人的な事情
7. 自分がやりたい仕事ではない
8. 利用者や利用者家族との人間関係
9. その他 ( )

問16 貴事業所において取り組んでいる人材確保策についてお答えください。取り組んでいるものに○をして、その効果についてお答えください。

人材確保策	取組	取組の効果		
		効果的	効果的でない	効果はわからない
PR等、事業所の情報発信を行っている				
インターンシップを導入している				
学校等教育機関を訪問し求人活動を行っている				
教育・研修計画を立てて内部・外部研修に積極的に参加させている				
採用時の教育・研修を充実させている				
教育・研修の責任者（兼務を含む）を決めている				
職員に後輩の育成経験を持たせている				
法人全体で連携して育成に取り組んでいる				
地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる				
賃金体系の見直しを行っている				
能力の向上が認められたものは、配置や処遇に反映している				
その他( )				

問17 貴事業所における早期離職防止や定着促進のために取り組んでいる方策についてお答えください。取り組んでいるものに○をして、その効果についてお答えください。

早期離職防止、定着促進策	取組	取組の効果		
		効果的	効果的でない	効果はわからない
本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる				
非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている				
能力や仕事を評価し、賃金などの処遇に反映している				
悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている				
賃金水準を向上させている				
業務改善や ICT 導入など効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れている				
資格取得支援を奨励している（実習日等の勤務調整、取得費用の助成など）				
職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティングなど）				
福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている				
職場環境を整えている（休憩室など）				
子育て支援を行っている				
その他（ ）				

問18 人材確保策として行政に期待することは何ですか。

（50字以内でご記入ください。）





問25 「益田市サイクリスト誘客協力宣言企業」についてご存知ですか。

あてはまるもの1つに○をしてください。

1. 登録している    2. 知っているが登録はしていない    2. 聞いたことはある  
4. 全く知らない

---

---

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

---

---